おおさか労連

第439号
2026年10月10日
〈毎月10日発行〉
（部内資料）

発行所　全大阪労働組合総連合　発行人／福岡泰治　編集人／藤原邦昭
〒530−0034 大阪市北区錦町2−2 国労大阪会館１F ☎06−6353−6421
http://www.osaka-rouren.gr.jp　E-mail：info@osaka-rouren.gr.jp

全大阪労働組合総連合機関紙

第28回パート・非常勤・ヘルパー・派遣労働者のつどい
10月31日（土）13:30〜
国労大阪会館３階大会議室

おおさか総がかり集会
11月３日（祝日）13:40〜 扇町公園

あんない

一部10円　組合員の購読料は組合費に含まれています　1993年６月22日第三種郵便物認可

大阪府議会宛 「ケア労働者の抜本的な処遇改善を求める請願署名」を広げよう！

突破 限界

ケア労働者が誇りをもって働き続けられる労働条件を実現しよう

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすには、医療・介護・福祉・保育・学童保育など「ケア分野」の維持・拡充が欠かせません。しかし、現場では人手不足が深刻化し　このままでは必要なサービスが提供できなくなり、社会の基盤が崩壊しかねません。今こそ、ケア労働者の賃金・処遇の抜本的な改善で、働き続けられる環境をつくることが必要です。今回は、医労連と福保労の委員長に、現場の実態や課題、処遇改善へのとりくみを伺いました。



医療現場の人手不足は深刻

医労連　委員長　森　佑子



政府が医療費４兆円削減、病床11万床削減を掲げ、ＯＴＣ類似薬の保険外しや病床削減を進めています。また、大阪府はＩＲ・カジノなど大型開発に公金を投入しますが、医療・介護への府独自の補助をしません。そのため職場では、低賃金や過酷な労働による人材流出も深刻です。国と自治体の責任で人材確保と処遇改善を進め、安心できる医療・介護を守ることが必要です。

現場の負担は限界

福保労　委員長　島村　一弘

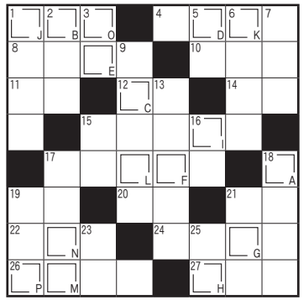


ケア労働者の処遇は依然として低く、現場の負担は限界に達しています。一部の悪徳業者による不正受給などで府民の信頼も揺らいでいます。人材確保と処遇改善を抜本的に進め、安心して働き続けられる職場をつくるため、処遇改善を求める請願署名にとりくみ、社会福祉の拡充を求める声を広げましょう。

今号を10・11月合併号とし、来月の発行は休みます

ろーれん クロスワードパズル

【とき方】二重カッコをアルファベット順に並びかえてください。あらわれた言葉・成句・詩歌が答えです。
一部の文字は濁点に読み替えてください。



ヒント　この人たちが安心・安全で働けるように

出題＝山本汎昭

タテのカギ

❶四字熟語○○○○吐息
❷東南アジアの国で首都はビエンチャン
❸○○出勤、○○攻撃
❺落語の○○で一同爆笑
❻画像↓録画、音声↓○？
❼疑わしいこと。○○○を招く
❾囲碁の引き分けは持碁。将棋は？
⓭決算をする時期
⓯○○たる目的
⓰一年の○○は元旦にあり
❶強さの度合い。○○○を増す
⓲むさぼって食おうとする欲望
⓳医師。○○の不養生
㉑付き添って守ること。○○○官
㉘先駆者。近代医学の○○
㉕昼も○○も休まず働く

ヨコのギ

❶○○○の前の静けさ
❹秋の鳴く虫として一般的
❽大きなサイズのさじ。小匙の対
❿切り口が竹の輪に似ているからこの名がある食品
⓫次期会長の○○を狙う人物
⓬暴風のため海の波が荒れること
⓮一万の一万倍の単位
⓯職務上の権限。〜濫用
⓱救助に同じ。難民を〜する
⓲旧国名で今の愛媛県
⓴準優勝で○○メダルを獲得
㉑vocabulary
㉒しわざ、ふるまい。むごい○○○を受ける
㉔実質の伴わないうわべだけの栄誉。○○○○心をくすぐる
㉖宿泊料。○○○○を払う
㉗似ていること。○○○品に注意

「パズル」の応募方法

ハガキまたはE-mailで〒・住所・氏名・組合名を必ず明記してください。
〈宛先〉〒530-0034　大阪市北区錦町2-2
国労大阪会館1Ｆ　大阪労連機関紙係
E-Mail：kikanshi@osaka-rouren.gr.jp
〈締切〉12月25日（金）
〔発表は１月号〕
〈賞品〉正解者の中から抽選で10人に図書カードを贈ります

職場の近況や機関紙の感想などをお送り下さい。紙面に掲載します。匿名希望の場合は明記を。

8月号の答えは「ヘイワノチカイオツグ（平和の誓いを継ぐ）」でした。応募数はハガキ６通、メール93通、合計99通でした。次の10人の方に図書カードを贈ります。

当選者（敬称略）

川端宏江（高石市職労）、狭間昇（堺市職労）、古家和彦（貝塚市職労）、橋本弘（大阪市教）、米田栄里（府高教）、堀崎典子（千代田学園分会）、外山千浪（大阪市教）、浜島律子（大阪よどかわ市民生協労組）、山田史子（西淀川医療労働組合）、西濵雄介（おおさかパルコープ労組）

「ファーストボイス」「負けへんで」

「ファーストボイス」は、日本初のハラスメント裁判として闘われた、福岡セクシャル・ハラスメント裁判に挑んだ実話に着想を得た物語です。舞台は、日本が好景気に沸いたバブル経済の絶頂期。一人の女性が、上司の理不尽なハラスメントによって、退職を余儀なくされました。誰に相談しても「前歴がない」「100％負ける」と言われ、途方にくれていました。ある女弁護士事務所の扉を開けたことから、日本の社会を大きく変えることにつながりました。朝日道子弁護士は綾瀬はるか、原告の上原恵をファーストサマーウイカ、朝日を支える藤野英弁護士を松本穂香が演じます。10月2日より劇場公開中。



©2026「ファーストボイス」製作委員会



©2026「負けへんで」製作委員会

「負けへんで」は2019年に大阪の不動産デベロッパー社長・山岸忍氏の身に起きた実際の事件を基に、大阪を舞台にした作品です。原告チームが、検察特捜部が自ら作り上げたストーリーを裏付けるためのずさんな捜査に対し、録音・録画された検事の取調べを解析し、取調室内での検事による罵倒、恫喝、脅迫まがいの取り調べの模様を明らかにし、無罪を勝ち取ります。冤罪を認めず、たたかった主人公の社長を内野聖陽が演じます。他の出演は、北村一輝、竜星涼、松本若菜。検察が、拘留の心労に付け込み、検察側のストーリーに誘導しようとする場面など、飴と鞭で被疑者を懐柔し、冤罪の作り方もよくわかります。11月13日より全国劇場公開。

今回紹介した作品は、どちらも勝ち目はないと思われたものを一人でなく、仲間と力を合わせて逆転していきます。声を上げ、たたかうことは大切ですね。

好クリーン（映画案内）

大阪労連共済 .どっと来む 180　秋の共済拡大キャンペーン 10月1日から始まりました

キャンペーンの特典を活かし、仲間を増やそう！

共済加入拡大は、組合員とその家族の生活を守り、組合員とのつながりを深め、組合の日常活動の活性化や組織強化につながります。共済は安い掛金で保障は充実しています。

全国各地で風水害が多発している状況を鑑みて、自分の財産を守る為に現在加入している民間保険を見直しませんか。

全労連共済は組合員の要望に応え昨年４月から自然災害特約を新設しました。

この特約を付帯すると掛金は基本の２倍になりますが地震保障は基本契約の２倍（最高600万円）になり、風水害等は基本契約の1.5倍〜３倍（最高900万円）の保障になります。

また、今なら特約の掛金１年分プレゼントキャンペーンを行っています。是非このチャンスを活用し、自らの保険を見直し、組合員にも語り拡げてください。



大阪労連共済事務局 ☎ 06-6357-6462　FAX 06-6357-1065